ズームイン
zoom in

ささげ屋（東京都品川区）は、今春をメドに機材つき撮影スタジオのレンタルサービス「かしすた!!」を本格始動する。

〝ささげ〟のプロとして年間150サイト以上のささげ関連業務を受託している強みを生かし、カメラ初心者でもイメージ通りの写真が撮れるようにプロカメラマンが丁寧にレクチャーするプランも用意。カメラなど撮影機材も貸し出すため、撮影したいものだけ持参すればいいという手軽さが売りだ。

昨今、一般消費者がフリマアプリで不要品などを販売するために自分で商品の物撮りをする機会が増えている。ただ、写真がパッとしないために商品の魅力が伝わらずに売れないこともあるため、プロカメラマンが購入につながる物撮りのコツを教える。

また、趣味で作ったものを上手に撮りたいとか、ストロボを使ったプロのような写真が撮りたいといったニーズに応えるほか、メークスペースと簡易フィッティングルームがあるため、コスプレ撮影なども可能という。

ささげ屋

一般向けの貸し撮影スタジオ

プロユースの機材つき　カメラマンが指導も

プロユースの機材を使って撮影できる

利用プランはプロカメラマンによるレクチャーつきの「かしすたMAX」（2時間当たり税込み2万2000円）と、レクチャーなしの「かしすたレギュラー」（同1万1000円）の2種類で、どちらもプロユースのカメラ・照明機材などがレンタル料金に含まれており、機材のセッティングもスタッフがサポートする。「かしすたMAX」はレクチャーつきのため、初めての人でもきれいな写真が撮れる。新しく買ったカメラの使い方を教えてほしいといった要望にも応える。「かしすたレギュラー」は写真撮影に慣れている人や、すでにレクチャーを受け機材を問題なく扱える人などにおすすめだ。

従来の貸しスタジオはオプションが多く、費用が高くなることもある。また、ほかにも撮影教室はあるが、カメラマンによるレクチャーと実際の物撮りを同じ日に同じ場所で済ますことができるのは「かしすた!!」の利点となる。

同社は複数の撮影スタジオを持つが、一般消費者が入館でき、駐車場もあって撮影したい商品の運び入れがしやすいことを考慮し、「かしすた!!」は東京・五反田のTOCビル12階の自社スタジオ内で展開する。

営業時間は、平日は正午~午後9時、土日祝日は午前10時~午後8時で、支払いは現金と各種クレジットカード、交通系ICカード、電子マネーに対応。予約は専用サイトから受け付けている。

新サービスは昨年9月にプレオープンし、今春から体制を整えて本格始動する。現在、TOCビルの近隣エリアにチラシを配布するなどして集客を図っているほか、インスタグラムとLINE、ツイッターでアカウントを開設した。

カメラマンが撮影のコツを指導するプランも用意

ささげ屋によると、「かしすた!!」は機材やカメラマンといった既存の資産、ノウハウを活用して展開でき、同社スタジオの空き時間を補うことも期待できる。「専用サイトの構築や予約システムの導入などは必要だったが大規模な投資は必要なく、リスクを抑えて新規事業を始めることができる」（秋山由士社長）とする。

なお、同社が一般消費者向けにサービスを展開するのは初めてで、五反田TOC店でのサービスが軌道に乗れば、同社オフィスや他のスタジオなどを候補に、展開場所を増やす可能性もあるようだ。